

令和7年度 平和通小学校学校便り 第7号

令和7年11月28日

「『困った』が言える子」を目指して

保健主事·TT 担当

「何のために勉強するの?」

時々、子どもの素朴な疑問に直面することがあります。 みなさんも、その時学習している内容が辛く感じた経験、 一度はあるのではないでしょうか。

勉強をするということは、自己実現のため。自分が何かになりたいと思ったら必要な力がある。その力は急には身につかなくて、積み重ねが大切ですよ。ということでしょう。

算数の学習は、学年が上がるにつれ、「年生では、たし算、ひき算のくり上がり、くり下がりの計算があります。2年生では、かけ算。3年生では、わり算、分数、4年生では、小数と整数のかけ算、わり算。分数、面積。5年生で、体積、小数のかけ算やわり算。分数のたし算、ひき算。6年生では、分数のわり算とかけ算。円の面積。角柱や円柱の体積。というように、ステップアップしていきます。

各学年で学習することは、身につけてほしいものです。 平和通小学校では、「困ったが言える子」を大切にして います。算数の学習もグループで学び合いながら行うとい うスタイルをとっています。

自分で解決できないときには、「分からないから教えて」「これどうなるの?」と友達に問いかけることができれば、それに応えて教えてもらえる。それによってお互いに高め合っていけるという考え方です。

この間、友達に教えてあげるのが上手な子がいたので紹介します。その子は、相手の様子をよく見て、「これ、分かる?」「少し考えてごらん」と少し時間をおいてあげてから、説明したり、教えたりすることが出来ていたのです。上手だな、と感心しました。相手の分からないことを見極めてから教える、これはなかなか子ども同士では難しいことです。そのために長い時間をかけて、グループ内での友達同士の関わり方を学んでいます。まずは、うまくいかないこともありますが、お互いの関わりの中で学び合っていってほしいと思います。

子どもは本来、周りの様子を見て学ぶものです。最初は 友達の考えをまねするのでもよい、その後、教えるまで行 かなくても自分の考えをグループの友達に話し、みんなに 聞いてもらうことで安心し、自信をつけていく。同時に自己 肯定感と存在意識を高めていく。このくり返しで子ども自 身も学級集団も成長していきます。どんな意見でも受け入 れてみんなで補ったり、修正したりしていき、高め合ってい く。そんな話合いができることを目指していくことで、話し

合うことを楽しみ、工夫して学習していく子どもたちに育っていくことを期待して、これからも、学校全体で「困ったが言える子」の育成を図っていきます。

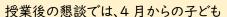


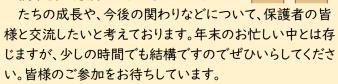


- 1	月	振替休業日
		4 時間授業 (パートナー校研修会のため)
2	火	13:10 下校予定
3	水	児童面談① 跳び箱週間(~18日)
4	木	児童面談②
5	金	保護者アンケート締切日
6	土	
7	日	
8	月	3 年食指導 スクールゾーン実行委員会
9	火	児童面談③ 寺田明日香さん開校 50 周年記念講演
10	水	児童面談④ 3・4 年雪体験授業
11	木	児童面談⑤ 漢字大会 SC 相談日
12	金	6 年出前授業(被爆者体験語り部)
13	土	
14	日	
15	月	委員会⑩ 図書返本週間(~19日)
16	火	参観懇談(2・3・5年、スマイル)
17	水	参観懇談(I・4・6 年)
18	木	SC 相談日
19	金	I 年幼保小交流
20	土	an a comment
21	日	
22	月	PTA 資源回収日 冬休み図書貸出(~25 日)
23	火	
24	水	6年 せんきょ体験
25	木	2 学期終業式(4 時間授業給食あり) クリスマスビンゴ大会(2 校時)
26	金	冬季休業日(~ 月 4 日)
27	土	
28	日	3学期始業式
29	月	1月15日(木)
30	火	
31	水	

参観懇談のご案内

下記日程で、参観懇談を行います。 2学期で大きく成長した子どもたちの姿 をぜひご覧ください。





【2・3・5年生、スマイル学級】 …12月 16 日(火)

【1·4·6年生】

…12月17日(水)

■ 参 観(5校時)

13:30~14:15

■ 懇 談

14:25~

児童面談

先日行われた「悩みやいじめに関するアンケート」の 回答結果をもとに、全児童を対象として児童面談を行い ます。

面談日は、授業 I ~ 2時間をカットし、その時間を使って面談をします。それによって、下校時間がふだんと

変わります。お子さんの面談日程に ついては、学級からプリントが配付 されております。ご確認ください。



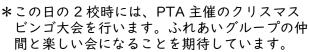
2学期終業式

長かった 2 学期も、もう少しでおしまい。 2 学期は、開校 5 0 周年記念式典・祝う会や学習発表会などの大きな行事の取組がありました。あと I か月、子どもたちが 2 学期の学習や生活をしっかりと締めくくり、充実した気持ちで冬休みを迎えられるとよいと思います。

■ 日 時 | 12月25日(木)

■ 日 程 4時間授業(給食あり)

下校:|3時|0分



*終業式当日にたくさんの荷物を持ち帰るのは危険です。計画的に持ち帰るようご配慮をお願いいたします。

第2回漢字大会

子どもたちに身に付けさせた い計算や漢字の読み書きを定着



させるねらいで、年間2回行っています。12月は、漢字大会に臨みます。課題提示から始まり、10日間の強化週間を経て、本テストで締めくくります。ご家庭でも、是非、励ましの声をかけてあげてください。

- 課題提示 | 2月2日(火)
- 本テスト | 2月||日(木)
 - ※ 計算大会は、2月に行います。

生成 AI と子ども

~便利な時代との上手な付き合い方~

生成 AI は急速に普及し、進化を続けています。私たちの生活を便利にする一方で、その特性を理解し、適切に使うことが求められています。特に、子どもたちはそのメリットと注意、大切です。



生成 AI は、学習サポートや翻訳、検索など、知識を広げる手助けをしてくれます。しかし、生成 AI の情報は必ずしも正確とは限らず、間違いや偏りが含まれることもあります。そのため、「AI が言っているから正しい」と鵜呑みにせず、複数の情報を確認する習慣を身につける必要があります。

また、生成 AI が生成する文章や画像には、著作権やプライバシーの問題が関わることもあります。生成 AI を使うときは、ルールを守り、責任をもって活用する意識を育てることが大切です。

生成 AI は利用可能年齢を 13 歳以上としている ものも多くあります。規約をよく読み、適切に利用する ようにしてください。

これからの時代、AI はますます身近な存在になります。ご家庭で話し合いながら、「生成 AI にできること」「人間が考えるべきこと」を理解し、上手に付き合っていきましょう。

<保護者アンケートのお願い>

今年度の学校の取組について評価をしていただきたいと思います。期間は、II月29日(土)午後から I2月5日(金)までです。すぐーるで明日、詳細をお伝えします。ご協力お願いいたします。

■ご来校の際には、入校証を提示し、着用をお願いします。

…紛失等、見当たらない場合は学校までお知らせください。再発行いたします。